

ともに生きる… Live with すずか

地域の皆さんのお役に立ちたい情報誌

2016年 新しい年を迎えて



三重県厚生連
鈴鹿厚生病院
院長 中瀬 真治

昨年を振り返って

昨年は、50周年という大きな節目の年に院長に就任し、職員はもちろんのこと、当院は地域のみなさんや関係機関など多くの方々に支えられているのだということ再認識いたしました。また11月には電子カルテが導入されました。導入にあたっては、これまでの業務を見直すのに多職種で集まり、ときには意見をぶつけ合って積極的に話し合ったのはとても良い機会でした。誰がどこでどんな役割を果たしているのが共有できる「業務の見える化」に一步近づけたのではないかと感じています。

共有すると言えば、チーム医療の実践では目的や目標の共有が要となります。ご存じのように、当院では病院祭

や運動会など、一見、医療には直接関係が薄いように思われることにも職員が全力で取り組んでいます。ここでも、何を目的に自分たちが一丸となって取り組んでいるのかを意識して、それらを共有することが大切だと思っています。そこで、その目的が実現する可能性を高めるマネジメントがわたしの役目です。簡単に言えば、全ての職員が病院理念を確認し、力を合わせて臨むことへの推進役といったところでしょうか。

今年の抱負

今年は病院機能評価の更新も控えており、当院の機能をあらためて見つめ直すチャンスと捉えています。一方、

良質な医療を継続的に提供していくには医療経済的な視点も欠かせません。地域のみなさんからの期待にしっかり応えられるよう、様々な視点からのバランス感覚も大切にしたいと思っています。英国の元首相、ハロルド・ウィルソンの「私は楽観主義者である。しかしレインコートを持って行く楽観主義者だ」という言葉があります。謙虚に多様なリスクを把握して、それらにも備えながら、自信と希望を持って地域の精神科医療に貢献したいと願っています。今年も全職員で目標を共有し、当院の理念「ささえあい、ともに生きる」を実践して参ります。

取材撮影：TCKnagoya

心の健康セミナー 誌面版

心の健康セミナー誌面版は「こころ」に関するテーマに沿って
毎号連載していくコーナーです。今号はイレギュラーで電子カルテについてになります。

テーマ 電子カルテ稼働

平成27年11月1日より電子カルテが稼働致しました。事前に研修等を重ねて参りましたが、受付・診察・会計においての待ち時間が長くなりご迷惑をお掛けしております。操作等に慣れるまでご理解くださいますようお願い申し上げます。また、この度の電子カルテ導入により診察券も変更致しました。鈴鹿厚生病院のシンボルマークをあしらった可愛らしい診察券となり、ご好評を頂いております。電子カルテの導入により、多職種間での情報共有が一番のメリットをもたらします。例えば各職種(医師・看護師・薬剤師・精神保健福祉士・作業療法士等)の記録を一元的に把握することができ、今後必要とする診療・サービスを検討していく事が可能となりました。より良い医療サービスを今後どのように患者さまにご提供出来るか、電子カルテを使用していく上で今後の課題といえると考えております。そして最も重要な情報セキュリティについては、万全の対策を講じておりますが、より一層注意し取り扱ってまいります。

新しくなった診察券です!!



スマイリー バトンリレー

外 来

昨 年11月より電子カルテを導入しました。不慣れな点もありご迷惑をおかけしています。診察券も丈夫な新しい物に変わりました。スタッフ5名にて患者さまに信頼され安心して通える外来を目指しています。これからも電子カルテの利点を活かし他部署との連携を図り笑顔で丁寧な対応ができるよう努めます。お気軽に何でも声掛けください。



相談
8

地域医療センターの現場から

地域医療センターでは
病気や障がいによって起きてくるさまざまな問題や
心配事について相談に応じています。

相談

精神科病院に通院中です。障害者手帳というものがあると聞いたのですが、どういうものなのでしょうか?



相談内容のまとめ

精神障害者保健福祉手帳についての相談です。手帳取得によってどういったサービスが利用できるのか、どのような手続きが必要になるのか知りたいということです。

回答

精神障害者保健福祉手帳とは、精神の障がいのために、長期にわたり日常生活または社会生活への制約がある方が対象となります。等級は障がいの程度が重いものから順に、1級、2級、3級となっています。障害等級は診断書での判定か、障害年金の等級で決定します。手帳の有効期限は2年間となっています。更新を希望される場合は手続きが必要です。

手帳を受けられた方は、各種のサービスをうけることができます。

●税制上の優遇措置●入場料の免除など県の施設等の優遇措置●NTTふれあい案内や携帯電話の障害者割引サービス●NHKの放送受信料の免除など様々なサービスがあります。また、市町によって異なる優遇措置を行っているところもあります。

障害者手帳を申請するには申請に必要な書類を居住地の市町担当窓口へ提出する必要があります。

申請やサービスの詳しい内容については居住地の市町担当窓口にてご相談ください。

作業療法 作品紹介

作品 くるまき細工「鹿」

作者のコメント

正直、やめたいときもありましたが、自分の健康のために続け完成了しました。

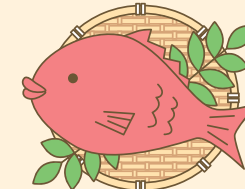


鯛の和風カルパッチョ



日本では魚の王様といえば鯛。おめでたい時には必ず鯛が出てきます。七福神の布袋様も小脇に抱えています。鯛の旬は冬から春にかけてで、鯛が一番美味しいのは、子を持つために栄養を貯える1、2月ごろです。このごろの鯛は、お刺身で食べると「これぞ鯛」という風格のある味です。

鯛は、昆布締めにしても美味しいですが、簡単に、ちょっといつもと違って、カルパッチョ風にして食べてみてはいかがでしょうか?



材料(1人分)

鯛 お刺身用さく 60g
塩昆布 2g
ゆかり 少量
ミニトマト 2個
オリーブオイル 大さじ1杯
貝割れ大根 適量

作り方

- 1 鯛は薄く切り、お皿に並べる。
- 2 ①に塩昆布を乗せ、ゆかりをふって、ラップをし、冷蔵庫で30分程おく。
- 3 ミニトマトは角切りにし、オリーブオイルとあわせる。
- 4 30分程経ったら、③のトマトとオリーブオイルを②にかけ、貝割れ大根を添える。

鯛の和風カルパッチョ DATA

■エネルギー / 190kcal ■塩分 / 0.5g

院内散策 憩いのPOINT



今回は外来です
花が活けてあるんですね~
いろんな花があるんですね
なにげなく眺めていたんですが
室内に花があるっていいですよ~

いがおえ工食

福だるまになっちゃった!!

ニックネーム:

本誌へのメッセージ:



きりとり

ほ っ と ニ ュ ー ス

● 新任スタッフ紹介!

10月1日に地域医療センターへ異動してまいりました、矢野祐嗣です。

西2病棟の担当になりました。まだ患者さまのお顔とお名前が一致せず、ご迷惑をおかけしております。よろしくお願ひ致します。



精神保健福祉士
矢野 祐嗣

鈴鹿市社会福祉協議会様から

● 表彰いただきました

10月14日(水)鈴鹿市社会福祉協議会の南条会長が来院され、中瀬院長に感謝状が贈呈されました。

毎年、開催している夏フェスや病院祭の売上金を、地域福祉のために活用していただく寄付を続けてきたことに対するもので、南条会長から当院の取り組みに対する激励のお言葉を頂戴しました。

職員一同、地域の期待に応え、「ささえあい、ともに生きる」社会の実現に向け、これからも努力を続けてまいります。



● 外来診療担当医表

		月	火	水	木	金
午前	初診	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制
	再診	高山	中澤	林	西浦	鈴木
午後	再診	中瀬	野村	金原	中瀬	
		河合	西浦		高山	
			野村		山村	

担当医は都合により変更になる場合があります。ご了承ください。

理念 ささえあい、ともに生きる

基本方針

- 患者さまや地域の皆さまに、信頼され選ばれる病院づくりを行います。
- 患者さまが地域で快適な生活が送れるよう、積極的にサポートします。
 - 患者さまの人権を尊重し、きめ細かく配慮します。
 - 患者さま一人一人の治療プランに添った医療を行い、一日も早い家庭・社会復帰を目指します。
- 地域におけるメンタルヘルズに積極的に取り組みます。
 - 医療の質向上に向けて日々研鑽を積みみます。

編集後記

今号は「新年のご挨拶」などをお伝えしました。さて、広報委員のスタッフは「Live with すずか」の名のとおり、皆さんと一緒に創っていきたくと考えております。本誌へのご感想やご要望・ご意見がございましたらお気軽にご連絡ください。

TEL・059-382-1401 (代表) FAX・059-382-1402
Eメール・info@skh.miekosei.or.jp